令和８年度第１回六ヶ所村総合教育会議

六ヶ所村
統合中学校整備事業
進捗状況報告

小中学校配置計画から統合中学校開校まで

平成30年

「村立小中学校配置計画策定」

10年程度を目途に中学校を1校に統合する方針決定

令和6年

「統合中学校基本構想・基本計画」策定

施設規模、児童生徒数
建設候補地等の基本方針を
示した構想・計画

現在地

令和12年4月

統合中学校開校

新たな学び舎のスタート

計画に基づく、これまでの確かな歩み
（村立学校配置計画の進捗）

- [完了] 令和2年度：千歳中学校を第二中学校へ統合
- [完了] 令和3年度：泊中学校を泊小学校と併置
- [完了] 令和4年度：千歳平小学校（建築後41年経過）の新築・供用開始

[NEXT] 計画策定から5年。令和12年開校に向けた「統合中学校整備」がいよいよ本格始動へ。

新たな学校が目指す基本理念



この理念を核とし、これからの六ヶ所村を支える子どもたちのための構想が策定されました。

「建設候補地」の決定プロセス

六ヶ所村立学校規模適正化検討委員会による選定の経緯（学識経験者、議会、保護者代表等で構成）

- 7月24日：委員会設置・教育長からの諮問（第1回会議）
- 9月25日：第2回検討委員会
- **10月17日～31日：こども園・小・中学校保護者に対するアンケート調査の実施（民意の反映）**
- 11月12日：第3回検討委員会
- 11月18日：委員会から教育長へ答申
- 11月19日：教育委員会定例会にて候補地を決定
- 11月21日・12月10日：村長への申出、議会全員協議会での説明

統合中学校 建設候補地

第一中学校敷地内

（次ページより、選定の4つの理由を紐解きます）

なぜ「第一中学校敷地内」なのか？
4つの選定理由



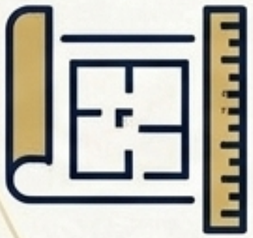
連携

公共・教育施設との隣接。
こども園、小学校、図書館、
医療センター等と連携した教育
活動が図りやすい環境。



立地

村の中心部。
北地区や南地区からの通学時間の
平準化（公平性）が保たれる
立地。



敷地

広大な土地の確保。
新たな用地取得が不要で、
現在の教育活動を継続しながら
の安全な工事進行が可能。



地域

まちづくりの拠点。
周辺からのアクセスが良く、
地域と一体となった教育活動
の展開が期待できる場所。

保護者の不安に寄り添う、安心への配慮

保護者の声（懸念事項）

対象地域：泊小学区、南小学区、
千歳平小学区など

不安1：
通学距離の延長と、
バス運行にかかる長時間の通学

不安2：
自然災害や原子力災害時に
対する安全と避難への懸念

村の対応方針と約束



対応1：
【通学バス運行計画の抜本的改善】
通学の負担を最小限に抑えるルートやダイヤの入念な配慮。



対応2：
【緻密な避難計画の策定】
有事の際も子どもたちを確実に守る、安全性の高い学校づくりと防災体制の構築。

令和8年度からのアクションプラン（準備の加速）

小学校の適正配置の検討開始



検討委員会に新たに「小学校長」を加え、
村全体の学校配置を包括的に議論。

「統合中学校準備専門部会」の設置



教職員等による6つの専門部会を立ち上げ、
開校に向けた具体的な実務・ソフト面の準備
を本格始動。

開校に向けた6つの専門部会（実行体制）

